

令和3年4月26日 時点

令和3年度 第68回山口県中学校春季体育大会【西部】

新型コロナウイルス感染防止対策について

山口県中学校体育連盟 バスケットボール競技

1 大会会場への入場者・条件

入場者	様式※5	提出	その他の条件
①試合を行う学校の登録選手及びマネージャー（生徒）	1 or 2	来場時に大会本部席へ※5	
②出場校の教職員（引率責任者、監督、コーチ、マネージャー、管理職）、大会役員（審判も含め教員）			○IDの着用
③試合を行う学校の登録外選手※1			○各会場で指定された場所で観戦
④試合を行う学校の記録係（試合を行う学校の教員または生徒の同居家族）※2	教員 1 or 2 同居家族 2	入場時に会場入口受付へ	○入場許可証の所持
⑤引率又は監督を行う部活動指導員（申込書に記載された者）※3	2	①～③と同時に提出	○IDの着用
⑥外部指導者（申込書のコーチ欄に記載された者）及び審判員（教員以外）		入場時に会場入口受付へ	○IDの着用
⑦卒業アルバム業者 ※4		入場時に会場入口受付へ	○IDの着用

※1 登録選手以外の選手で2・3年生に限る。

※2 試合を行う学校の生徒の同居家族による記録係（ビデオ等の撮影）は、各回戦で各学校2名までとする。PTA広報誌発行のための撮影を含む。

※3 大会運営に関する連絡を速やかに行うため、出場校顧問を通じて、(1)学校名(2)氏名(3)連絡先（携帯等）(4)連絡先（メールアドレス）を県専門委員長（東西）に提出すること。（県専門委員長は大会運営に関する連絡以外に提出された連絡先を使用しない。提出は大会2週間前までを目安とする。様式不問。）

※4 各業者は腕章等アルバム業者であることを示すものを準備し、大会本部から配付されるIDとともに着用すること。複数会場に入場する場合は各会場で様式2（コピー可）提出すること。各出場校はこのことを事前に業者へ連絡をしておくこと。腕章等の準備が困難な場合、各出場校は県専門委員長にその旨を連絡すること。（少なくとも大会10日前まで）

※5 様式1・2は会場ごとで保管するため返却不可。勝ち上がり等で2日目に参加する場合は新たに提出を要する。そのため提出する様式1・2は2部作成しておくこと。（コピー可）

※6 管理職や外部指導者等、遅れて入場する場合は入口受付に提出して構わない。また、管理職が複数会場に入場する場合、各会場で健康チェックシートの提出が必要となる。

2 健康チェックシート（様式1）、来場者チェックシート（様式2）について

様式1 (学校用)	毎日、個別の健康観察している生徒及び教職員を対象とする。
	各学校で記録している健康チェックカード等（1カ月以上保管）での確認で可。
様式2 (個人用)	教職員以外の役員等を対象とする。卒業アルバム業者も認める。
	大会14日前から当日までの間の健康チェックを毎日行い記録。

(1) チェック内容（様式1, 2）について

- 学校名、氏名、連絡先等
- 同意関係
- 健康チェック項目
 - ① 検温（平熱を超える発熱がある場合）
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状がある場合
 - ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある場合
 - ④ 嗅覚や味覚の異常がある場合
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性者と濃厚接触した場合
 - ⑥ 同居家族に新型コロナウイルス感染症が疑われる方がいる場合
 - ⑦ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 「校長による証明」について

各学校で記録している健康チェックカード等により、大会への参加に問題がないことを証明する。様式1で提出する出場校は、必ず添付すること。

また、校内健康チェック期間中、発熱や体調不良による欠席や早退があった生徒についても、医師や専門機関等で安全が確認されれば、様式1に他の生徒と同様に生徒名を記入し、「校長による証明」をもって参加が可能となる。自校での健康チェックシートはありのまま記入し1か月以上の保管をすること。

ただし、大会2日前からの発熱については、より慎重に判断すること。

(3) 同意について

今回得た個人情報について、個人情報保護法に基づき適正に取り扱い、次の目的以外には利用しません。

- ① 万が一感染症陽性者及び感染の疑いがある者が発生した場合、濃厚接触者の早期発見と早期対策を講じるため
- ② 濃密接触者への早期対策で、山口健康福祉センター及び教育委員会へ相談・報告を実施するため

※ 同意をとり各中学校で保管。

※ 各中学校で年度当初に保護者へ配付する「個人情報等の取扱いに関する承諾書」等で、情報提供に関する同様の内容が記載され、承諾を得られている場合は、その内容を確認したもので可。

※ (様式1) 及び (様式2) については、同意を得られている人だけを記載。ゆえに、同意が得られない場合は、来場・入場を認めない。

3 入場時及び問題発生時の対応

(1) 会場への入場を認めない場合について

- ① 健康チェックシートが未提出
- ② 健康チェックシートにおいて、大会14日前から当日までの間に異常が認められる ※
- ③ 同意内容に同意が得られない
- ④ 記載内容に虚偽があった

※ 各学校でのチェック時に異常が認められる場合（風邪の症状や体調不良等による早退、欠席を含む）は、同行させない。

(2) 問題への対応について

- ① 役員が問題を確認・指摘し、指示に従わない状況が発生した場合、その時点で大会の全活動を停止し、問題が是正されるか安全が確認できるまでは再開させない。
- ② 活動の停止が長引く時は、全員を会場から退避させる。
- ③ 特に、アルバム業者や記録係の行動についても各学校が責任をもつこととし、活動の停止が長引いたときは、問題を発生させている学校の選手はすべて棄権、成績は抹消とする。
- ④ 問題が解決に至らないと判断した場合は、大会中止を検討する。

4 感染症が疑われる発熱や体調不良が発生した場合の対応

(1) 全試合の中断および再開の判断

- ① 救護室等での一時休養は行わない。
- ② 濃厚接触者の特定。検温等、体調確認。
- ③ 山口健康福祉センター(083-934-2533)に相談し、指示を受け病院へ搬送。
- ④ 原則、保護者への引き渡し。時間を要する場合は引率者への引き渡し。
- ⑤ 安全が確認できるまで、全員へ待機や会場から退避等の指示。
- ⑥ 会場責任者の判断により、中止および再開を決定する。

5 会場への入場および使用について

(1) 提出書類について

- ① 出場校教職員（引率責任者、監督、コーチ、登録選手、登録外選手の健康チェックシート等（様式1又は2）は大会受付時に本部に提出する。選手変更届がある場合、健康チェックシートとの整合性に注意すること。
- ② 健康チェックシートの枠が不足する場合、コピーをして使用すること。
- ③ 管理職等、遅れて入場される場合は別に健康チェックシートを作成し入口受付に提出するか、又は入場時に入口受付で健康チェックシートをすでに提出していることを確認すること。出場校の顧問は、別行動をするチーム関係者の健康チェックシートの提出方法（チームと一緒に単独か、本部席で提出しておくか、入り口受付に提出をしてもらうのかなど）をあらかじめ

め打ち合わせをしておくこと。

- ④ 出場校記録係の来場者チェックシート（様式2）は、会場入口の受付に提出すること。
- ⑤ 来場・入場者が提出する健康チェックシート（来場者チェックシート）様式1・2は、会場ごとでまとめて保管する。そのため来場・入場者はすべて2部作成し、勝ち上がり等で2日目に参加する場合、新たなシートを提出すること。

（2）会場への入退場

- ① プレイ中の選手を除き、会場内では必ずマスクを着用する。
- ② 毎試合、選手と記録係は入れ替える。
- ③ 次の試合の選手や記録係は、会場役員の指示があるまで、密にならないように指定された場所で待機する。
- ④ 入場前に必ず手指消毒をする。（大会本部は消毒液を各入口に準備する。）
- ⑤ 試合終了後、引率責任者や監督は、使用したベンチの消毒をしてから退場する。必ず大人が行い、選手にはさせないこと。

（3）選手等の控え場所

- ① 選手は、会場役員に指示された場所に控える。
- ② 荷物は、会場役員に指示された場所に、チームごとに置く。
- ③ 貴重品については各校で管理し、控え場所に置かないようにする。

6 試合およびウォーミングアップについて

（1）ウォーミングアップについて

- ① ハーフタイムのウォーミングアップは登録選手のみで行う。登録外の2・3年生は入場しない。
- ② 会場の入り口については、各会場の指示に従う。
- ③ ウォーミングアップ中は、マスクを外してもよい。

（2）試合中について

- ① ベンチやコートサイドでは、ミーティングも含めてソーシャルディスタンスを守る。
- ② ベンチエリアは設け、椅子はソーシャルディスタンスを保つため、2列にして互い違いにする。
- ③ 登録選手、引率責任者、監督、コーチ、マネージャー以外はベンチに入ることはできない。
- ④ ベンチでは全員がマスクを着用し、大声での指示や応援は避ける。
※試合中に選手や監督がだす指示や合図などの必要な声を制限するものではない。
- ⑤ 得点後や選手のプレイ中、インターバル時間等に行うチームパフォーマンスは行わない。
※プレイに一喜一憂して思わず発生する感嘆の声やため息等を制限するも

のではない。

- ⑥ ハーフタイムやタイムアウト時等でのベンチでの密集は避ける。
- ⑦ 飲み物ボトルやタオルの共用はしない。
- ⑧ 試合に出場するときは、交代も含めて、手指の消毒をする。
※T O席に準備してあるものを使用。
- ⑨ 審判や相手チームとの握手や接近しての挨拶、ハイタッチ等の接触行為はしない。
- ⑩ T Oスコアラーの筆記用具（黒・赤ボールペン、ものさし、のり等）は、原則各チームで準備する。

(3) 登録外選手及び記録係について

- ① 登録選手以外の2・3年生は、各会場で指定された場所で観戦すること。
- ② 観戦生徒が意図的に選手を鼓舞したり、賞賛したりする大声は控える。
- ③ 記録係についても、各会場で指定されたエリアで撮影をすること。

7 その他

(1) 開閉会式について

- ① 開閉会式は行わない。
- ② 表彰式を行う。(男女準決勝終了後、決勝終了後)

(2) 大会終了後に感染症が疑われる発熱や体調不良が発生した場合の対応

- ① 各市町の帰国者・接触者相談センターに報告、相談をするとともに、出場校関係者については顧問を通じて、県専門委員長に連絡をすること。

(3) ごみの持ち帰りについて

- ① 持ち帰り用ビニール袋を持参し、使用後のマスク、口や鼻のまわりを拭いたティッシュペーパー等、各自が出したごみについては、必ず持ち帰ること。
- ② マスク、タオル、ハンカチ等は各自で準備をする。